

1 0 月 8 日 (第 1 号)

令和3年豊能町議会10月会議会議録目次

令和3年10月8日（第1号）

出席議員	1
議事日程	2
町長あいさつ	3
開議の宣告	4
仮議席の指定	4
議長の選挙	6
議席の指定	7
会議録署名議員の指名	7
会議期間の決定について	7
副議長の選挙	8
自然散会	9

令和3年豊能町議会10月会議会議録（第1号）

年 月 日 令和3年10月8日（金）

場 所 豊 能 町 役 場 議 場

出席議員 12名

1 番	池田 忠史	2 番	才脇 明美
3 番	吉田 正子	4 番	中川 敦司
5 番	寺脇 直子	6 番	菅野英美子
7 番	永谷 幸弘	8 番	永並 啓
9 番	小寺 正人	10 番	秋元美智子
11 番	高尾 靖子	12 番	川上 勲

欠席議員 なし

本会議に説明のため出席した者は、次のとおりである。

町 長	塩川 恒敏	副 町 長	川村 哲也
教 育 長	森田 雅彦	総 務 部 長	仙波英太郎
まちづくり調整監	松本真由美	保健福祉部長	桑原 康男
住 民 部 長	大西 隆樹	都市建設部長	坂田 朗夫
こども未来部長	八木 一史		

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長	浜本 正義	書 記	清水 義和
書 記	田中 尚子		

議事日程

令和3年10月8日（金）午後1時開議

日程第 1 仮議席の指定

日程第 2 議長選挙

追加議事日程

日程第 1 議席の指定

日程第 2 会議録署名議員の指名

日程第 3 会議期間の決定について

日程第 4 副議長選挙

開会 午後1時00分

○議会事務局長（浜本正義君）

皆さん、こんにちは。事務局長の浜本でございます。

本日の会議は、一般選挙後、初めての議会でございますので、議長が選挙されるまでの間、地方自治法第107条の規定により、出席議員の中で年長の議員が臨時に議長の職務を行うこととなっております。出席議員の中で年長の議員は高尾靖子議員でございますので、臨時議長の職務をお願いし、御紹介を申し上げます。

高尾靖子議員、議長席にお着き願います。

（高尾靖子議員 議長席着席）

○臨時議長（高尾靖子君）

皆さん、こんにちは。ただいま御紹介を受けました高尾靖子でございます。

一般選挙後、初めての議会ですので、地方自治法第107条の規定により、僭越ながら私が臨時議長の職務を行います。よろしく願いいたします。

ただいまの出席議員は12名であります。

定足数に達しておりますので、令和3年豊能町議会10月会議を開会いたします。

皆様にはマスクの着用をしていただいておりますが、発言の際にもマスクの着用のままをお願いいたします。

また傍聴につきましては、スペースの関係上、傍聴者間の距離を取るために、本会議場の傍聴席には定員20名のうち5名の方のみ入っていただき、残りの方につきましては音声傍聴の形を取らせていただきますので御了承ください。

10月会議に当たりまして、町長から御挨拶を頂きます。よろしく願いいたします。

塩川恒敏町長。

○町長（塩川恒敏君）

議員の皆様、こんにちは。

豊能町議会議員選挙後の初めての10月会議開催に当たりまして御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、去る9月26日執行の豊能町議会議員選挙におきまして町民の皆様の期待を担われ、また、信託をお受けになり、めでたく御当選されました。心からお喜び申し上げます。誠にありがとうございます。

今回の選挙で再任された議員の皆様、そして初めて御当選をされました皆様、それぞれのお立場で思いを新たにされ、この議会に臨まれていると存じます。選挙期間中、それぞれの公約に掲げられた今の町政の課題、そして将来に向けた地域活性化やまちづくりに対して、皆様の公約の実現のため、またこれからの議員活動全てが御支持を頂いた町民の皆様との対話を通じて、町政に深く関わっていただけることを大いに期待しているところでございます。

今、豊能町を取り巻く状況は、人口減少、税収不足に代表されるほか、多くの社会課題を抱えております。さらに新型コロナウイルスによりまして住民の皆様に行動制限という御負担をかけ、経済活動、市民活動に大きな打撃を受けることになりました。特に住民の皆様との協働のまちづくりにつきましても大きな影響を受ける結果となりました。こうした困難である状況であればあるほど行政の真価が問われることとなります。明日の町政運営に向け、また持続可能な財政構築の中で集中と選択により成長戦略を実現していかなければなりません。

議員の皆様とは地方自治を担う両輪としてお互いに切磋琢磨し協力し合い、共に豊能町の明るい未来を切り開いてまいりたいと考えております。改めて御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

今日の10月会議におきましては、工事請負契約締結による議案1件を提出申し上げております。審議の上、御決定を賜りますようよろしくお願い申し上げます。御挨拶にかえさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○臨時議長（高尾靖子君）

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

日程第1「仮議席の指定」を行います。

仮議席は、ただいま着席をいただきます議席といたしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○臨時議長（高尾靖子君）

異議なしと認めます。

よって仮議席は、ただいま着席をいただいております議席といたします。

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

（午後1時08分 休憩）

（午後2時20分 再開）

○臨時議長（高尾靖子君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

これより議長選挙に入りますが、議会基本条例により、選挙に当たっては所信表明の機会を設けることになっております。

これより所信表明を行います。

あらかじめ2人の議員から申出がありますので、順次これを許します。

管野英美子議員。

○6番（管野英美子君）

皆さん、こんにちは。6番・管野英美子でございます。

議長選挙の立候補に当たりまして所信の一端を述べさせていただきます。

豊能町の現状は、町税収入が減少し、依存財源や基金の取崩しを行って歳入を確保、

歳出では増え続ける社会保障費、老朽化の施設の改修、いまだに解決できない廃棄物の処理、公共施設の再編等、解決すべき様々な課題が山積している中で、持続可能な財政運営を実現、人口減少・少子高齢化の中でまちづくりの結果を出していかなければなりません。そして今回、監査委員から、財政運用の基本的なルールを変更し、一般会計等で収支均衡を図れるように、自律的な行財政運営への転換を図るべきであると、いつになく鋭い指摘を受けております。また、9月定例会議の一般質問では、行財政改革プラン2019の実行と何度も何度も答弁されており、これらを粛々と進めるべきです。もう猶予はありません。

町長と議会は二元代表制のもとで対等の機関としてある種の緊張関係をもって相互の抑制と均衡を図っていくべきですが、この財政難を乗り切るためには住民負担を強いることもあるでしょうが、協力し合って進めていかなければならないと考えています。議会ではここ10年、議会基本条例の制定をはじめ、議会報告会の開催、一般質問の動画のリアルタイムでの配信、録画配信、そして今、委員会の議事録もホームページ上に掲載と、一つずつ開かれた議会運営に取り組んでいるところです。今後は本会議や委員会のネット配信も視野に入れ、またタブレットの導入、議会のICT化、ペーパーレス化にも積極的に取り組んでまいります。

2年7か月、永谷議長とともに議会運営に携わってきた副議長の経験を生かし、今後も豊能町、豊能町議会の発展に取り組んでまいります。どうか議員の皆様のご理解と御支援を、私、管野英美子に賜りますようよろしくお願いをいたしまして、私の所信表明とさせていただきます。ありがとうございました。

○臨時議長（高尾靖子君）

小寺正人議員。

○9番（小寺正人君）

小寺正人でございます。

最近、大東建託という会社が、まちの住みよいランキング特集というのを出しました。その中に大阪府で1番になったのが豊能町ですね。2番目になったのが島本町。3番目になったのが大阪府では箕面市と、こうなってるわけです。ところがほかのいろいろなところを見ると、やっぱり箕面市が総合的にランクをずっと保ってるんですね。その隣にある豊能町なんですけど、そういう落差が見られると。最近、豊能町の財政に関して大阪府と一緒に取り組んだ結果、基金枯渇問題ということが発覚したと。3月27日に大阪府がホームページに発表した、公表したところによりますと、豊能町は令和4年度に基金が枯渇すると、こういう問題が浮上したわけです。私たちもその予兆はずっと感じてたので、5年ぐらい前からいろいろな、どうしたらそれを防げるかいうのをずっと考えてたんですけども、意外と早くその結果がぽんと出たもんだから、びっくり仰天したわけです。基金が枯渇するとどういうことが起こるのかという問題ですけども、まず、予算がまず組みません。歳入と歳出が同額でないといけないんだから、歳出が多くて歳入が小さかったら組めないわけです。その穴を今、財政調整基金でもって埋めると。その財政調整基金がなくなると埋めるもんがないということになると、それを均衡させるために支出を下げないといけないと、それも経常収支を下げないといけない。大変な問題をはらんでいるわけです。監査委員の意見書、これも非常に厳しい意見が出ております。議会議員に対しても財政問題を取り上げなさいと、しっかりときつい口調で述べられ

ているわけですね。それを何とかしないとイケないというのが私の考えです。どうしたらいいのかいうのを簡単に説明しますと、当たり前のことを当たり前にすると、これが必要であると。これはどっから出たかという、秋田県の教育委員会、視察したときに、あそこは全国学力テストナンバー1がずっと続いてたわけです。全国から学者とか教育委員会とかいろいろな人が視察に来られて、何を聞きたいか、本人たちも分かってるんですけど、ナンバー1になる秘策を聞きたい、教えてくださいと言って来られる。しかしながら答えはありません。秘策はありません。秘策はないと、そんなものあるはずありませんと答えておられるわけです。我々が行ったときもそう答えられて、我々から逆に、そうすると秋田以外のところはなぜ低いかというと、当たり前のことが当たり前にされていないと、そういうことになるわけです。じゃあこの財政の破綻はどこから起こるのかというと、私はきっと当たり前のことを当たり前にしていないと、これが続いていたからだ、こういうふうに思っているわけです。感じているわけです。いろいろな、水道の問題もそうです。当たり前のことが当たり前にされてなかったんです。それを直しただけです、あれはね。とにかく当たり前のことを当たり前にしていけないと、町政は破綻を迎えると。夕張市の破綻の例、我々も2回行って、見てきましたし話も聞いてきましたよ。今、インターネットでかなり出ています。すごい破綻の悲惨なところを見ることができます。こういうふうに豊能町をしてはいけないというのが私たちの考えなので、ぜひ私たち、豊能町のために本当にできること、必ずできることを提案していきたいと考えていますので、皆さんよろしくお願ひしたいと思ひます。

○臨時議長（高尾靖子君）

以上で所信表明を終わります。
日程第2「議長の選挙」を行います。
選挙の方法は、投票によって行います。
議場の出入口を閉めます。
（議場閉鎖）

○臨時議長（高尾靖子君）

ただいまの出席議員数は、12名です。
次に、立会人を指名いたします。
会議規則第28条第2項の規定によって、
立会人に3番・吉田正子議員及び4番・中
川敦司議員を指名いたします。
投票用紙を配ります。
念のため申し上げます。投票は単記無記
名です。

（投票用紙配付）

○臨時議長（高尾靖子君）

投票用紙の配付漏れはありませんか。
（「なし」の声あり）

○臨時議長（高尾靖子君）

配付漏れなしと認めます。
投票箱を点検いたします。
（投票箱点検）

○臨時議長（高尾靖子君）

異状なしと認めます。
ただいまから投票を行います。
事務局長が仮議席番号と氏名を呼び上げ
ますので、順番に投票願います。
（事務局長点呼・投票）

○臨時議長（高尾靖子君）

投票漏れはありませんか。
（「なし」の声あり）

○臨時議長（高尾靖子君）

投票漏れなしと認めます。
投票を終わります。
開票を行います。
吉田正子議員及び中川敦司議員、開票の
立会いをお願いします。
（開票）

○臨時議長（高尾靖子君）

選挙の結果を報告いたします。
投票総数12票
有効投票12票
無効投票なし。
有効投票のうち
管野英美子議員 8票
小寺正人議員 4票
以上のとおりです。
この選挙の法定得票数は3票です。
したがって、管野英美子議員が議長に当
選されました。
議場の出入口を開きます。
（議場開鎖）

○臨時議長（高尾靖子君）

ただいま議長に当選されました管野英美
子議員が議場におられますので、本席から
会議規則第29条第2項の規定によって当
選の告知をします。

議長から発言を求められておりますので、
これを許します。
管野英美子議長。

○議長（管野英美子君）

ただいま選挙を経まして議長に御推挙い
ただきました。本当にありがとうございます。
私自身、至らぬ点、多々あるかと思ひ
ますが、議員の皆様にはぜひとも御協力い
ただきたいと思ひます。また、議会事務局
の皆様、お世話になります。これからも
サポートをどうぞよろしくお願いいたしま
す。理事者の皆様、職員の皆様、そして議
員の皆様にはこれからも豊能町の発展のた
めに御尽力いただきますよう、私も全力で
頑張っております。どうぞよろしくお願い
いたします。ありがとうございました。

○臨時議長（高尾靖子君）

これをもって臨時議長の職務は全部終了
いたしました。御協力ありがとうございました。

管野英美子議長、議長席にお座りください。

(管野英美子議長 議長席着席)

○議長(管野英美子君)

高尾議員、お疲れさまでした。

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

(午後2時47分 休憩)

(午後3時40分 再開)

○議長(管野英美子君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

お諮りいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付しております追加議事日程のとおり日程を追加したいと思っております。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(管野英美子君)

異議なしと認めます。

よって、追加議事日程のとおり日程を追加することに決定いたしました。

日程第1「議席の指定」を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定いたします。

議員各位の氏名とその議席の番号を事務局長より朗読いたします。

○議会事務局長(浜本正義君)

それでは、朗読させていただきます。

1番 池田忠史議員

2番 才脇明美議員

3番 吉田正子議員

4番 中川敦司議員

5番 寺脇直子議員

6番 管野英美子議員

7番 永谷幸弘議員

8番 永並 啓議員

9番 小寺正人議員

10番 秋元美智子議員

11番 高尾靖子議員

12番 川上勲議員

以上でございます。

○議長(管野英美子君)

日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。

10月会議の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、1番・池田忠史議員及び2番・才脇明美議員を指名いたします。

日程第3「会議期間の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

10月会議の会議期間は本日1日としたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(管野英美子君)

異議なしと認めます。

よって会議期間は本日1日と決定いたしました。

これより副議長選挙に入りますが、議会基本条例により、選挙に当たっては所信表明の機会を設けることとなっております。

これより所信表明を行います。

あらかじめ2人の議員から申出がありますので、順次これを許します。

まずは、寺脇議員。

○5番(寺脇直子君)

現在、新型コロナウイルスがまん延する中、本町では少子高齢化・人口減少、財政危機や災害など、町民の安心・安全を確保するための問題や医療・福祉の再構築など、様々な重要な課題が山積しております。そのため、円滑な議会運営に取り組み、豊能町の発展のために貢献してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長(管野英美子君)

続いて、永並議員。

○8番（永並 啓君）

8番・永並啓です。副議長に立候補させていただきましたので、所信を表明させていただきますと思います。

現在、豊能町においてはダイオキシン問題、少子高齢化など、早急に解決しなければいけない問題が多々山積しております。これまでのように行政に任せて、行政からの提案だけを受ける議会ではなくて、議員、議会からも政策提言などが行えるような議会を目指していきたいと考えています。そのためには、党派を関係なく議員同士でもっと積極的な議論ができるような議会を目指していきたい。私はこれまで4期、議員を務めさせていただきました。年齢的にも今回の議会の中でもちょうど中間に位置するのかなと考えております。これまでの経験を生かして、先輩から受けた御指導とかの経験も生かし、行政と議会のスムーズな関係を作って、議会をスムーズに運営できるように議長をサポートしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

○議長（管野英美子君）

以上で所信表明を終わります。

日程第4「副議長の選挙」を行います。

選挙の方法は、投票によって行います。

議場の出入口を閉めます。

（議場閉鎖）

○議長（管野英美子君）

ただいまの出席議員は、12名です。

次に、立会人を指名いたします。

会議規則第28条第2項の規定によって、立会人に7番・永谷幸弘議員、9番・小寺正人議員を指名いたします。

投票用紙を配ります。

念のために申し上げます。投票は単記無記名です。

（投票用紙配付）

○議長（管野英美子君）

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（管野英美子君）

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

（投票箱点検）

○議長（管野英美子君）

異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

（事務局長点呼・投票）

○議長（管野英美子君）

投票漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（管野英美子君）

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

永谷幸弘議員、小寺正人議員、開票の立会いをお願いいたします。

（開票）

○議長（管野英美子君）

選挙の結果を報告いたします。

投票総数12票

有効投票12票

無効投票なしです。

有効投票のうち

寺脇直子議員 4票

永並 啓議員 8票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は3票です。

したがって、永並啓議員が副議長に当選されました。

議場の出入口を開きます。

（議場開鎖）

○議長（管野英美子君）

ただいま副議長に当選された永並議員が

議場におられますので、本席から会議規則第29条第2項の規定によって当選の告知をいたします。

副議長から発言を求められておりますので、これを許します。どうぞ。

○副議長（永並 啓君）

皆さん、ありがとうございます。このたび副議長に選んでいただきました永並です。所信は先ほど所信表明の立候補の際に申し上げたとおりなんですけども、これから議長を精いっぱいサポートいたしまして、もっと議会で活発な議論ができるような議会を作っていけたらなと思っております。これからよろしく願いいたします。

○議長（管野英美子君）

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

（午後3時56分 休憩）

自然散会 午後5時00分

本日の会議に付された事件は次のとおりである。

仮議席の指定

議長選挙

議席の指定

会議録署名議員の指名

会議期間の決定について

副議長選挙

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

令和 年 月 日署名

豊能町議会 臨時議長

豊能町議会 議長

署名議員 1番

同 2番